

藤水小学校だより

— ひと・もの・ときを大切に —

第10号

令和2年9月14日
津市立藤水小学校
Tel 059-228-3674

運動会の実施日を変更します。

10月23日(金) → 10月30日(金)へ変更
【雨天 平日順延】

8月17日にお配りした年間行事予定では、10月23日を運動会予定日としておりましたが、橋南中学校の学校祭が23日に行われ、そのための施設予約(サオリーナ)もされているということがわかりましたので、本校の予定を1週間延ばしたいと思います。

ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解いただきますようお願いいたします。

なお、運動会の実施に当たっては、

- ・午前中開催、給食あり、5限目あり 14:40分下校
- ・雨天順延の場合は、平日の11月2日(月)→11月4日(水)と順延
- ・種目は各学年2種目のみ(徒競走と表現種目)、最後に代表による選抜リレー
- ・参観は保護者のみ、保護者席の場所取りはなし

と考えています。また、詳しい内容については後日お知らせをします。



**また、10月13日(火)予定のフリー参観も、
11月以降に延期します。**

学校における働き方改革について

9月4日付配布
文書です。

現在、教員の働き方の深刻な実態について、メディア等でも多く報道されています。津市の学校においても長時間勤務の実態が明らかになっており、「学校の働き方改革」は待ったなしの状況です。そこで、**津市では各中学校区で時間を決めて、各ご家庭に緊急の場合を除いて、勤務時間外の電話連絡や来校を控えていただく文書を出しました。**教育の質を向上させるためには、教員が元気に子どもたちと接し、未来につながる力を育む教育を行うことが大切だと考えています。教員の負担軽減を図り、授業やその準備など教員としての本来業務に全力で取り組めるようにすることは、学校教育にとって、とても重要なことです。保護者、地域の皆様と一緒に、子どもたちの未来のため、より質の高い学校教育を行えるよう、取組を進めてまいりたいと思いますので、「学校の働き方改革」にご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

お米作り体験 〈5年生〉



毎年、5年生の稲作体験実習を指導して下さっている連合自治会長の木下さんが、今年も藤水小実習田で収穫したお米を学校に運んでくださいました。今年は残念ながら田植えや稲刈り体験を行えませんでした。いただいたお米は今年行うデイキャンプの飯ごう炊飯で使わせていただく予定です。

いつもありがとうございます。

今年の修学旅行は、 県内で行います。

新型コロナウイルスの感染拡大を受け、県内の小学校は、ほぼ行先を県内に変更しています。

本校でも、例年の京都・奈良方面から、鳥羽・志摩、名張・伊賀地域に変更しました。宿泊は密を避けるため、名張の赤目で行う予定です。



交通安全教室 9月12日(土) 〈1年生〉 中日新聞より

1年生が交通安全教室を行いました。本来であれば、1学期の早い時期に行う予定でしたが、コロナ禍のため、ようやく2学期に実施できました。



①時速5キロでの追突衝撃を体験し、シートベルトの大切さを実感する児童
②模擬交差点を渡る練習をする児童＝いずれも津市の藤水小で



シートベルトの大切さや安全な歩き方を学ぶ交通安全教室が十一日、津市の藤水小学校であり、一年生四

シートベルト大切実感 藤水小児童、交通安全教室

十人がベルトの効果を実感し、横断歩道の渡り方などを学んだ。

日本自動車連盟（JAF）と市が、二十一日からの秋の全国交通安全運動の前に、ベルト非着用による交通事故を減らそうと企画し、JAF職員と市交通教育プロバイタら五人が来校した。プロバイタは「交差点で

は右左を見て、もう一度右を見るのが大切。自分の命は自分で守って」と語り掛けた。実習では、児童たちが体育館に設けた模擬交差点で、安全確認や信号を守る練習をした。

校庭ではシートベルト効果体験車で時速五キロで追突した際の衝撃を体験。ドンという衝撃に泣きだす児童もいた。

榎本奈津さん（七）は「怖かった。ベルトが大事だと思った」と話した。

（河北直行）